

# 高取秀彰

造形作家・演出家

1937 東京生

1964 東京大学文学部美学美術史学科卒

在学中ギリシャ悲劇上演の際、仮面とし

て金属ネット造形を試みる

TV外画日本語版演出

ショウの舞台美術デザイン

TVアニメーション脚本演出などを経て

1970 恐竜などの動物リアリズムロボット「動刻」を創始

1975 金属ネット造形を「ネットアート」として、「動刻」と平

行して創作開始

1990 「動刻」の発展形として人体型リアリズムロボットを開発

各地のロボットシアター設置に携わり構成デザイン演出を

手がける



## 【主な作品歴】

### < TV外画 >

NHK 「看護婦物語」

TBS 「ミステリーゾーン」 など

### < 舞台美術・衣装デザイン >

東京プリンスホテル

赤坂「ミカド」

### < TVアニメ >

「妖怪人間ベム」

### < ロボットシアター >

国立科学博物館「サイエンスシアター」

所沢市「ユネスコ村大恐竜探検館」

福島県二本松ふるさと村「黒塚伝説」

(以上 KKココロ制作)

### < ネットアート個展 >

1977 銀座ギャラリーミミ「光と人体のロマン」

1979 新宿サブナード「空・そしてエロスの世界」

1982 新宿センタービルSCホール「透詩 — クリスタルポエム」

1985 松屋銀座アートギャラリー「透詩 — クリスタルポエム」

1988 松屋銀座アートギャラリー「虚空をとらえる・虚空をつつむ」

1997 松屋銀座アートギャラリー「かたち・風をつつむ」

(以上いずれも企画展)